

第62回農業クラブ全国大会結果

大養生奮闘！4部門において優秀賞

農業クラブ全国大会（長崎大会）が10月26日（水）～27日（木）に開催された。農業クラブ全国大会は農業高校生の「甲子園」といわれ、全国各地から優秀な生徒達が出場し、各種競技会でその知識や技能、意見や研究成果などを競い合う伝統ある大会である。

本校からは、「プロジェクト発表会」と「農業鑑定競技会」に12名の生徒が出場した。「プロジェクト発表会」は、授業である科目「課題研究」で取り組んでいる研究成果を10分間のプレゼンテーションにまとめ、その内容や発表方法を競う発表会である。本校からは東海ブロックの代表として8名の生徒が出場した。「農業鑑定競技」は、それぞれの専門学科における農業専門科目に関する知識・技術の成果を競う競技会であり、本校からは4区分（園芸・畜産・食品科学・造園）において、4名の生徒が出場した。

緊張したなかで迎えた大会当日、これまでの練習や学習の成果を十分に発揮し、「プロジェクト発表会」は優秀賞、「農業鑑定競技会」は3区分において優秀賞を受賞した。



プロジェクト発表会出場者



農業鑑定競技会出場者

全国大会を終えて ～代表選手に聞く～

■農業鑑定競技会「食品科学」の部

私は今回二度目の農業鑑定・全国大会に出場しました。前年度に引き続き今回の長崎大会でも入賞できるよう努力してきました。いつもは一人で勉強していたのですが、今回は



3年食品科学科

荒木 一敬 くん

教頭先生に私の理解していないポイントや知らない知識について詳しく説明していただきました。そのため本番では全ての問題を解答し、確信を持って答えを記入でき、さらには間違えた問題もなぜそうなるのかが分かりました。これで私の三年間の農業鑑定は終わってしまいましたが、後輩に私の経験や思いを何らかのかたちで残すことができたいと思っています。

■プロジェクト発表会

「区分：文化・生活」

今回まで、たくさんの方に応援し



ていただきありがとうございます。結果は優秀賞でした。最優秀でなく、悔しい気持ちもありますが、私は楽しく良い発表ができたので、とても有意義な時間を過ごすことができ



3年食品科学科

大庭 亜美 さん

ました。これまでたくさんの皆さんに激励してもらい、私たちはここまで来れました。本当に感謝しています。卒業まであとわずかですが、最後まで研究に取り組み、研究の継続と「全国最優秀の夢」は、後輩に引き継ぎたいと思います。

今回は貴重な体験をさせていただきありがとうございました。